

東栄町 空き家を活用した移住・定住促進事業

事業について

- 事業名 定住促進空家改修工事
- 総事業費 48,429千円
(うち財政融資資金) 21,000千円
- 事業内容

同町では、人口流出対策として、「空き家活用制度」を創設し、空き家所有者と移住希望者のマッチング事業を行っている。

マッチングにあたり、ネックとなっていた家屋改修費について、同町が空き家所有者から、一旦家屋を借り受け、同町による改修後に移住希望者に仲介することで、マッチング成功率の向上を目指している。

このほか、同町では、移住者が地域の文化や風習に慣れ親しめるよう、地域と交流する機会などを提供している。



改修事例 家族での移住に十分な広さと間取りを有する。（※建物によって面積・使用は異なります。）

事業による効果

改修後の内覧会においては、都市部からの移住希望者が多数参加するなど、大きな反響を呼んでいる。

これまで改修を実施した9件については、すべて成約済となっているほか、同町の積極的なフォローによって、移住者も地域にスムーズに溶け込むことができおり、地元行事などにも積極的に参加している。

過疎高齢化対策事業として、大きな効果を発揮しており、同町では今後も同事業を推進していく予定としている。



毎年11月から3月にかけて、東栄町の各地で開催される「花祭」。鎌倉時代から受け継がれる神事であり、重要無形民俗文化財にも指定されている。